

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ) 橋第2-2-1号

工 事 名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁上部工(加賀野高架橋) その1工事

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|--|--|
| 1. | 主桁図面においてS1側端部の斜角が89° 56' 50"となっておりま。桁製作工の製作直接労務費に斜角補正は見込まれておりますでしょうか。 | ・ 上部工構造一般図(図面10)のとおりです。 |
| 2. | 桁架設及びプレキャストPC床版架設に用いられる150t吊・200t吊クレーン単価につきまして、軽油価格を見込まれておりますでしょうか。見込まれている場合、各々の日当り軽油使用量をご教示下さい。 | ・ 軽油価格は見込んでおります。 ・ 建設機械等損料算定表を参照願います。 |
| 3. | ベント、ゴム支承据付に用いる補助クレーンの規格をご教示下さい。 | ・ 任意施工につき現場状況で選定してください。 |
| 4. | ベント設備、ベント基礎における損料日数をご教示下さい。 | ・ 任意施工につき現場状況で選定してください。 |
| 5. | ベント基礎(B4,B5)のコンクリート取壊しにつきまして処分費は見込まれておりますでしょうか。 | ・ 計上しています。 |
| 6. | ベント基礎(B2)及び(B3)の杭脚材料費につきまして賃料期間を各々ご教示下さい。又、賃料単価に修理損耗費を見込まれておりますでしょうか。 | ・ 賃料期間は必要期間としてください。 ・ 修理損耗費を見込んでいます。 |
| 7. | PC床版工における接合部ソールの数量をご教示下さい。 | ・ L=709mを計上しています。 |
| 8. | 橋梁足場工につきまして足場構成は、主体足場+安全通路+中段足場+部分作業床+朝顔(両面)でよろしいでしょうか。又、各々の供用月数をご教示下さい。 | ・ 質問のとおりです。 ・ 必要月数を計上してください。 |

平成 31 年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工 事 名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その1工事

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|-----|--|--|
| 9. | 昇降用設備工の登り棧橋P1・P2橋脚部につきまして供用月数をご教示下さい。 | ・必要月数を計上してください。 |
| 10. | 交通誘導警備員につきまして職種・のべ員数をご教示下さい。 | ・特記仕様書の特記事項2(7)を参照し算出してください。 |
| 11. | 共通仮設費にて計上されている重建設機械分解組立輸送費・重建設機械分解組立(移設)・建設機械運搬費(移設)につきまして各機械の作業回数を各々ご教示下さい。 | ・仕様書、架設計画書(参考図)図面番号180を参照し算出してください。 |
| 12. | 共通仮設費にて計上されている重建設機械分解組立(移設)及び建設機械運搬費(移設)はどの工種において発生する作業でしょうか。又、建設機械運搬費(移設)に採用されている歩掛をご教示下さい。 | ・仕様書、架設計画書(参考図)図面番号180を参照し算出してください。 ・土木工事標準積算基準書のとおりです。 |
| 13. | 共通仮設費の仮設材運搬費につきまして仮設材の運搬質量及び運搬距離をご教示下さい。 | ・質量は57.65tです。 ・運搬距離は土木工事標準積算基準書のとおりです。 |
| 14. | 現場間接工事费率算出における施工地域区分をご教示下さい。 | ・施工地域区分は一般交通の影響を受けない区分としています。 |

平成 31 年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

商号又は名称

代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ) 橋第2-2-1号

工 事 名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁上部工(加賀野高架橋) その1 工事

番号

質問事項

回答事項

15. 現場施工の着手時期について現時点で想定されている現場着手時期をご教示ください。

・下部工工事の完成は平成32年5月末を予定しています。
なお、下部工工事の進捗によっては重複作業が可能です。

平成 31 年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ) 橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁上部工(加賀野高架橋) その1工事

番号

質問事項

回答事項

16. 施工計画「施工上の課題に対する技術的所見」の
課題：鋼2径間連続細幅箱桁の”架設”について
”架設”とは、どこからどこまでの範囲を指すの
でしょうか(桁架設だけでなく、PC床版架設も含
めるのか)。ご教示下さい。

・現場で行う全ての工種としています。

平成 31年 1月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ) 橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 橋梁上部工(加賀野高架橋) その1工事

番号

質問事項

回答事項

17. 同種工事の条件として「鋼2径間連続細幅箱桁の架設を含む」とありますが、2径間以上の連続細幅箱桁(例えば3径間連続細幅箱桁)の架設は同種工事として認められるでしょうか。

鋼2径間を同種工事としています。

平成 31 年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

| | |
|------|---------------------|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 |
|------|---------------------|

| | |
|-----|----------------------------------|
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その1工事 |
|-----|----------------------------------|

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|---|---|
| 1 | 工場塗装工の熔融亜鉛めっき HDZ35、HDZ55について、施工規模(10t、200t等)・規格(単体・溶接体等)、地区単価(関東・東北等)の各々をご教示下さい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・メッキHDZ35 施工規模：10t程度 規格：単体 単価地区：関東地区 メッキHDZ55 施工規模：10t程度 規格：単体 単価地区：東北地区 |
| 2 | 鋼製排水溝製作工のアンカーボルトM16×125は「建設物価」掲載のビルボルト又はホークアンカーボルトのどちらを採用されていますでしょうか。ご教示願います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホークアンカーボルトです。 |
| 3 | 検査路製作工の製作直接労務費(上部及び下部)の製作工数は宮城県土木工事標準積算基準書に記載の標準工数を適用するものと考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、上部、下部各々のt当り工数をご教示願います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・土木工事標準積算基準書のとおりです。 |

平成31年 1月25日

回答者
宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

| | |
|------|--------------------------------------|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 |
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その 1工事 |

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|--|-----------------------------|
| 1 | 特記事項の2施工(2)にて、「上部工の架設工において横断する道路(市道)は通行止めを予定している」との記載がありますが、通行止めを予定しているのは、市道梅ノ木16号線と市道梅ノ木28号線によろしいでしょうか。 | ・質問のとおりです。 |
| 2 | 特記事項の2施工(3)にて、「工事箇所への搬入路について、他工事でも使用のことから」との記載がありますが、工事名をご教示願います。 | ・道路改良工事で使用します。 |
| 3 | 工事仕様書内に工事用道路(進入路)の参考図がありますが、排水路より以北のA1側の記載のみとなっています。排水路より南側のヤードへの進入は、市道梅ノ木駒峯線からとなりますでしょうか。また、市道梅ノ木28号線及び市道梅ノ木16号線(ヤード西側)からの進入も可能でしょうか。 | ・質問の市道3路線の使用は可能です。 |
| 4 | 工程表作成にあたり、工期開始日をご教示願います。 | ・工期の開始日は平成31年3月14日を予定しています。 |

平成 31 年 1 月 25 日

回答者
宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

| | |
|------|---------------------|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 |
|------|---------------------|

| | |
|-----|--------------------------------------|
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その 1工事 |
|-----|--------------------------------------|

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|--|-------------------|
| 1 | 同種工事について 「鋼2径間連続細幅箱桁橋の架設を含む橋梁上部工工事」とありますが、鋼3径間連続細幅箱桁橋でもよろしいでしょうか。 | ・鋼2径間を同種工事としています。 |

平成31年 1月25日

回答者
宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その
1工事

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|---|--|
| 1 | <p>【設計計上数量表 8ページ 鋼橋架設 工-地組工】</p> <p>・下記の条件についてご教示願います</p> <p>。</p> <p>①移動式クレーンの機種(規格)と使用日数</p> <p>②架設工具損料日数</p> <p>③発動発電機の機種(規格)と使用日数</p> | <p>・仕様書、図面番号180を参照して算出 してください。</p> <p>・日数は必要日数としてください。</p> |

平成 31年 1月 25日

回答者

宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

| | | |
|-----------------------------|--|--|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 | |
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その 1工事 | |
| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
| 1 | <p>【設計計上数量表 9ページ 鋼橋架設 工-ペント設備】</p> <p>・下記の条件についてご教示願います</p> <p>。</p> <p>①移動式クレーンの機種(規格)および 使用日数</p> <p>②架設工具損料日数</p> <p>③発動発電機の機種(規格)および使 用日数</p> <p>④ペント設備(B1~B8)損料日数</p> | <p>・任意施工につき現場状況で選定して ください。</p> <p>・日数は必要日数としてください。</p> |
| 平成 31年 1 月 25 日 | | |
| 回答者 宮城県道路公社理事長 (公印省略) | | |

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その
1工事

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|--|---|
| 1 | <p>【設計計上数量表 9ページ 鋼橋架 設工-ペント基礎】</p> <p>・下記の条件についてご教示願います</p> <p>。</p> <p>①移動式クレーンの機種(規格)および使用日数</p> <p>②ペント基礎(B1・B6・B7・B8)損料日数</p> <p>③ペント基礎(B2・B3・B5の杭脚材料と杭材料)賃料日数</p> | <ul style="list-style-type: none">・任意施工につき現場状況で選定してください。・日数は必要日数としてください。 |

平成 31年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その
1工事

番号

質問事項

回答事項

1

【設計計上数量表 9ページ 架設工-
べント基礎(B2)-橋脚設置・撤去(杭
基礎形式)
設計計上数量表 10ページ 架設工-
べント基礎(B3)-橋脚設置・撤去(杭
基礎形式)
設計計上数量表 10ページ 架設工-
べント基礎(B5)-橋脚設置・撤去(杭
基礎形式)】
・各べントの杭橋脚材料費について、
「設計計上数量表 P.9」の備考欄には
「賃料」との明示ですが、「数量計算
書 P.306」の備考欄には「損料」との
明示です。ご確認をお願いします。

・賃料です。

平成 31年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

| | |
|------|---------------------|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 |
|------|---------------------|

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 工 事 名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その 1工事 |
|-------|--------------------------------------|

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|---|---|
| 1 | <p>【設計計上数量表 14ページ 鋼橋足場等設置工-橋梁足場工-架設足場】</p> <p>・数量計算書P.307に「主体足場+中段足場+部分作業床+朝顔(両側)」との明示ですが、供用月数および設置撤去の区分について、ご教示願います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・必要な月数としてください。 ・設置・撤去です。 |
| 2 | <p>【設計計上数量表 14ページ 鋼橋足場等設置工-昇降用設備工-登り棧橋】</p> <p>・P1橋脚部ならびにP2橋脚部の登り棧橋の供用月数および設置・撤去の区分について、ご教示願います</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・必要な月数としてください。 ・設置・撤去です。 |

平成 31 年 1 月 25 日

回答者
宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その
1工事

番号

質問事項

回答事項

1

【設計計上数量表 14ページ 橋梁下部-RC橋台工-躯体工-コンクリート(壁高欄)】
・設計計上数量表P.14には「24-8-25(20)-55%(膨張材有)」との明示ですが、工事数量総括表(本01)には「24-12-25(20)-55%(膨張材入)」との明示です。ご確認をお願いします。

・24-12-25(20)-55%
です。

平成31年 1月25日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その
1工事

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|---|---|
| 1 | 【設計計上数量表 14ページ 付属物 工-防護柵工-立入防止柵-鋼管杭打 工】 ・歩掛公表はございますでしょうか。 ご教示願います。 | ・土木工事標準積算基準書を採用して います。 |
| 2 | 【設計計上数量表 15ページ 共通仮 設費-運搬費】 ・重建設機械分解組立輸送の回数 お よび重建設機械分解組立(移設)の回 数について、ご教示願います。 | ・仕様書、架設計画書(参考図)図面 番号180を参照し算出してください。 |

平成 31年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

| | | |
|------|--|---------------------------------|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 | |
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その 1工事 | |
| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
| 1 | <p>【設計計上数量表 15ページ 共通仮設費-運搬費】</p> <p>・建設機械運搬費(移設)について、重建設機械(基礎杭工機械・桁架設機械・床版架設機械)の現場内における貨物自動車等による運搬を示すものと考えてよろしいでしょうか。また、その場合、貨物自動車は「何トン車を何台」と想定されておりますでしょうか。ご教示願います。</p> | <p>・土木工事標準積算基準書により計上してください。</p> |

平成31年 1月25日

回答者
宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その
1工事

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|--|---|
| 1 | 【設計計上数量表 15ページ 共通仮設費-運搬費-仮設材運搬費】 ・仮設材運搬(往路)(復路)の距離ならびに対象質量をご教示願います。 | ・質量は57.65tです。 |
| 2 | ・工種区分・施工地域区分についてご教示願います。 | ・工種区分は鋼橋上部工です。 ・施工地域区分は一般交通の影響を受けない区分としています。 |

平成 31年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長

(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

住 所
商号又は名
代 表

| | |
|------|---------------------|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 |
|------|---------------------|

| | |
|-----|----------------------------------|
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その1工事 |
|-----|----------------------------------|

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|--|---|
| 1 | <p>本橋梁は、主桁詳細図に記載の通り、A1に89°の斜角を有する曲線桁であることから、宮城県土木工事標準積算基準書の条件より、仮組立の簡略化をおこなわない(=仮組立を実施する)ものと判断して宜しいでしょうか。ご教示願います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・斜角は上部工構造一般図(図面番号10)のとおりです。 ・仮組立を実施するものとしています。 |
| 2 | <p>本橋梁は、主桁詳細図に記載の通り、A1に89°の斜角を有することから、製作直接労務費については、宮城県土木工事標準積算基準書「斜橋による工数の補正-片側斜角の場合」により求めた補正率を適用するものと考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・斜角は上部工構造一般図(図面番号10)のとおりです。 |

平成 31年 1月 25日

回答者
宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

商号又は名称
代 表 者

工事番号 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号

工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その1工事

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|--|-----------------------------|
| 1 | 工事数量総括表の運搬費に規格記述のない建設機械運搬費1式がありますが、数量計算書の設計計上数量表にはありません。対象となる建設機械をご教示ください。 | ・仕様書、図面番号180を参照して算出してください。 |
| 2 | 工数算定要素集計表には「内570材相当鋼加工鋼重」の記載がありませんが、図面・数量計算書からは570材はありとされます。 桁の製作直接労務費を積算するにあたり、570材の割増係数は考慮されていると考えてよろしいでしょうか？ | ・数量計算書の2・2鋼材質量集計表を参照してください。 |
| 3 | 数量計算書【実施】・第1章 設計計上数量表において、工場製作工・鋼製排水溝製作工で流末管の記載がありません。流末管の費用は当初施工範囲に計上されていますか？ | ・計上しています。 |

平成 31 年 1 月 25 日

回答者

宮城県道路公社理事長
(公印省略)

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年 1月18日

商号又は名称
代 表 者

| | | |
|-----------------------------|---|---|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 | |
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋)その1工事 | |
| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
| 1 | 施工計画等の項目(施工上の課題に対する技術的所見)・課題(鋼2径間連続細幅箱桁橋の架設について)において、ここでの架設には鋼橋架設工の地組工・架設工・支承工・現場継手工やプレキャストPC床版の架設が含まれると想定しています。さらに、橋梁現場塗装工や鋼橋足場等設置工は含まれるのでしょうか。「鋼2径間連続細幅箱桁橋の架設」に含まれる工種を詳細にご教示願います。 | ・現場で行う全ての工種としています。 |
| 2 | 特記事項1.現場条件(1)関連工事について、下部工工事の完成時期は、平成32年5月末完成を予定しているとあるため、本橋梁上部工工事は、平成32年6月より現地乗込み可能と考えてよろしいのでしょうか。もしくは、下部工工事と上部工工事で一部重複しての現場作業が可能なののでしょうか。 | ・下部工工事の完成は平成32年5月末を予定しています。 なお、下部工工事の進捗によっては重複作業が可能です。 |
| 平成 31 年 1 月 25 日 | | |
| 回答者 宮城県道路公社理事長 (公印省略) | | |

設計図書等に関する質問・回答書

平成31年1月18日

商号又は名称
代 表 者

| | |
|------|--------------------------------------|
| 工事番号 | 平成30年度 受(Ⅲ)橋第2-2-1号 |
| 工事名 | みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ)橋梁上部工(加賀野高架橋) その1工事 |

| 番号 | 質問事項 | 回答事項 |
|----|---|------------------------|
| 1 | 杭橋脚設置工で使用するクレーンは桁架設と同じでよろしいでしょうか。 | ・杭打設クレーンを別途計上しています。 |
| 2 | H形鋼打込みは電動式パイプロハンマによる陸上での単独施工と考えてよろしいでしょうか。 | ・質問のとおりです。 |
| 3 | 仮締めボルト及びドリフトピン損料は地組、架設等を含んだ供用日数と考えてよろしいでしょうか。 | ・質問のとおりです。 |
| 4 | 共通仮設費・運搬費・建設機械運搬費(移設)の内訳を教えてください。 | ・土木工事標準積算基準書のとおりです。 |
| 5 | 間接費の補正係数として、一般交通影響有り(2)を適用されていると考えてよろしいでしょうか。 | ・一般交通の影響を受けない区分としています。 |
| 6 | 間接費の補正係数として、冬期補正率は考慮されていると考えてよろしいでしょうか。 | ・「無し」としています。 |

平成31年 1月25日

回答者
宮城県道路公社理事長
(公印省略)